

【資料 1】

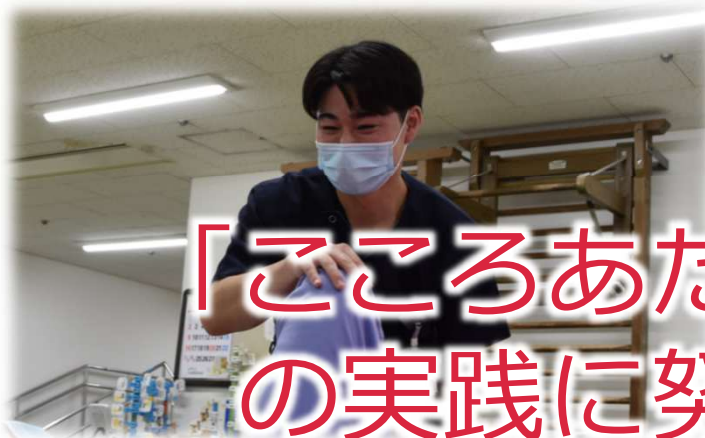
令和 7 年度事業報告



当院の概要

- **開 設** 昭和23年2月1日
- **標榜科** 34科目
- **病床数** 655床（一般598床、感染7床、精神50床）
- **職員数** 1,457人（令和8年3月31日現在）
- **各種認定・指定等（主なものを抜粋）**
 - 感染症指定医療機関（特定、第一種、第二種）
 - 地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院
 - がんゲノム医療連携病院
 - 地域災害拠点病院
 - 救命救急センター（第三次救急指定医療機関）
 - 臨床研修指定病院、エイズ治療拠点病院
 - 地域周産期母子医療センター、地域難病相談支援センター
 - 日本医療機能評価機構機能種別版評価項目3rdG：Ver.3.0認定
 - 外国人患者受入れ医療機関認証（JMIP）Ver.2.1認定

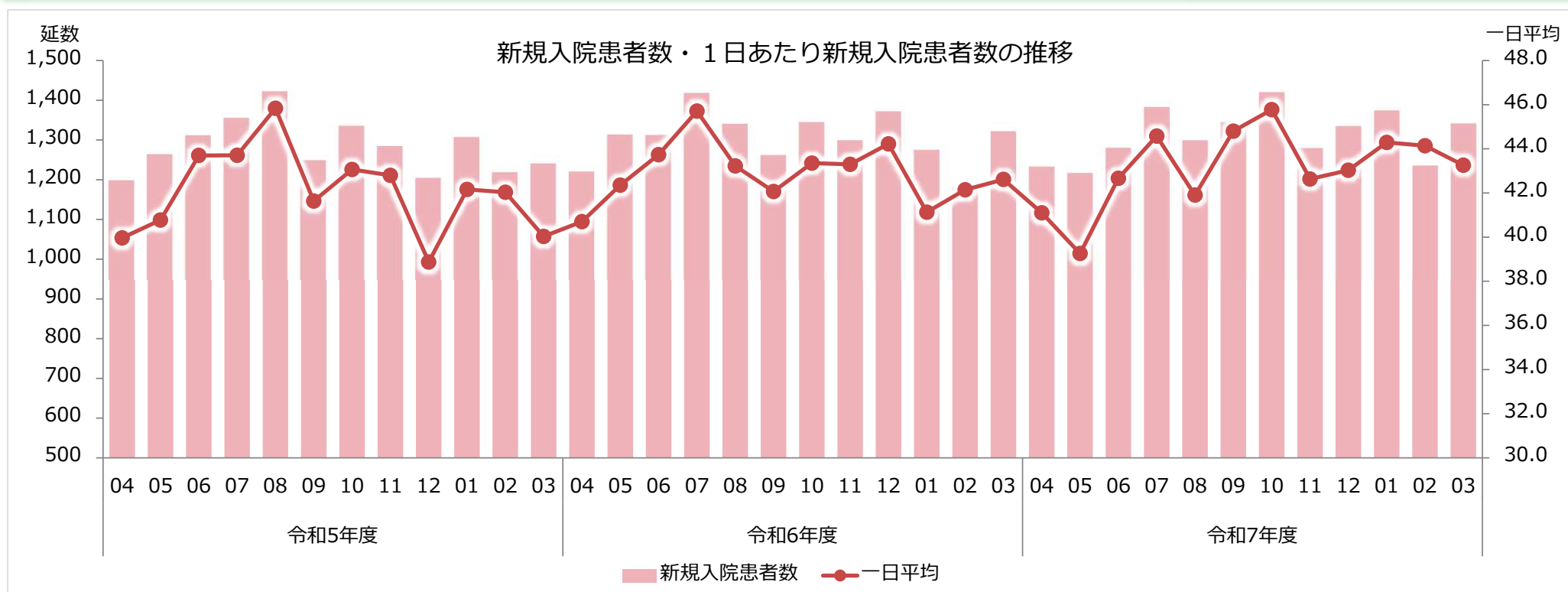
県北総地域の中核病院として 地域に必要・信頼・期待される病院を目指して 赤十字病院として



「こころあたたかい医療」
の実践に努めました。

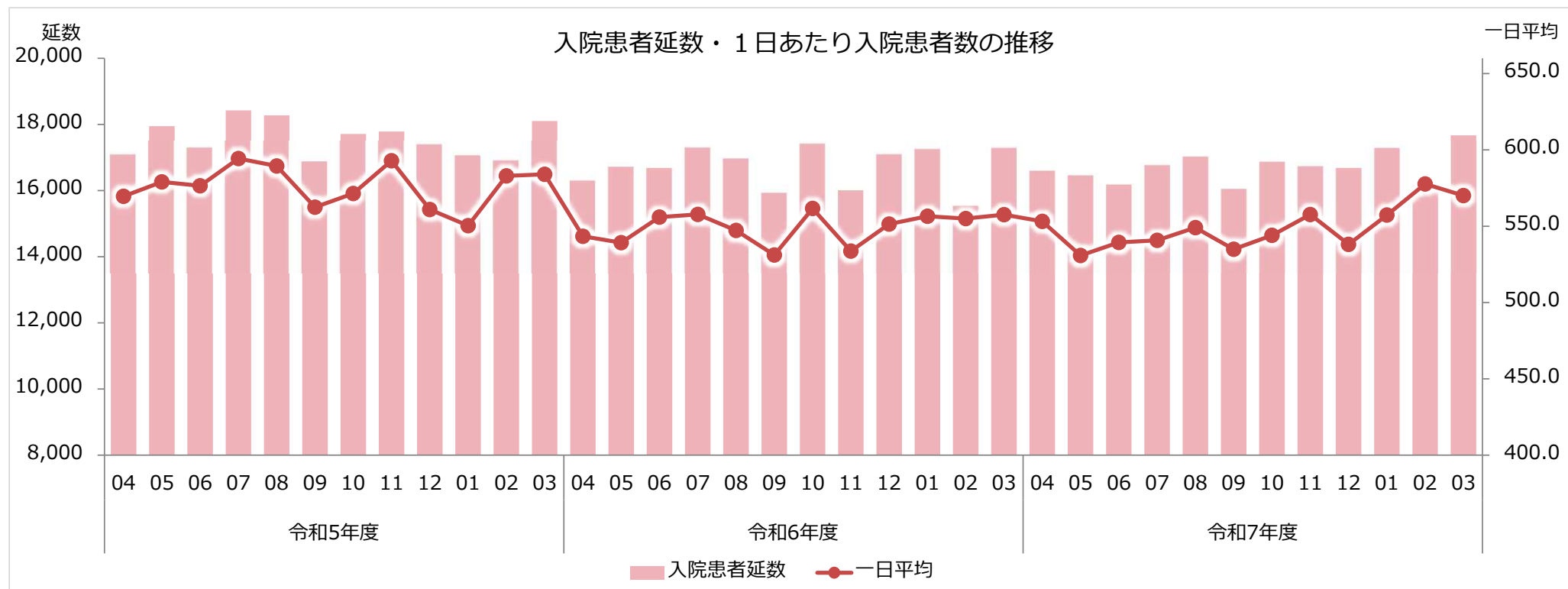
患者受け入れ状況 (新入院患者等)

- 年間新入院患者数 **15,737人** (対前年度 82人増)
- 1日あたり患者数 **43.1人** (対前年度 0.2人増)
- 平均在院日数 (一般 届出数値) **11.4日** (対前年度 0.6日短縮)



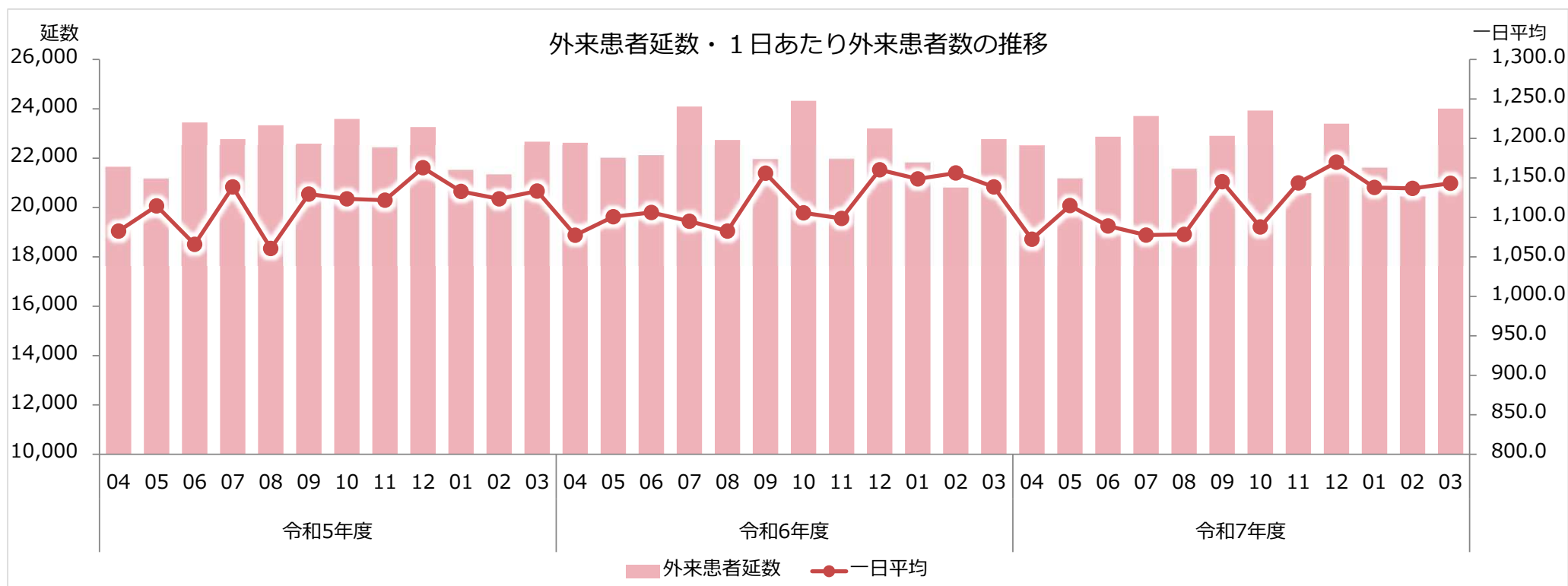
患者受け入れ状況 (入院患者)

年間延患者数 **200,461人** (対前年度 16人減)
1日あたり患者数 **549.2人** (対前年度 0.1人減)



患者受け入れ状況（外来患者）

■ 年間延患者数 **268,762人**（対前年度 1,717人減）
■ 1日あたり患者数 **1,115.2人**（対前年度 2.5人減）



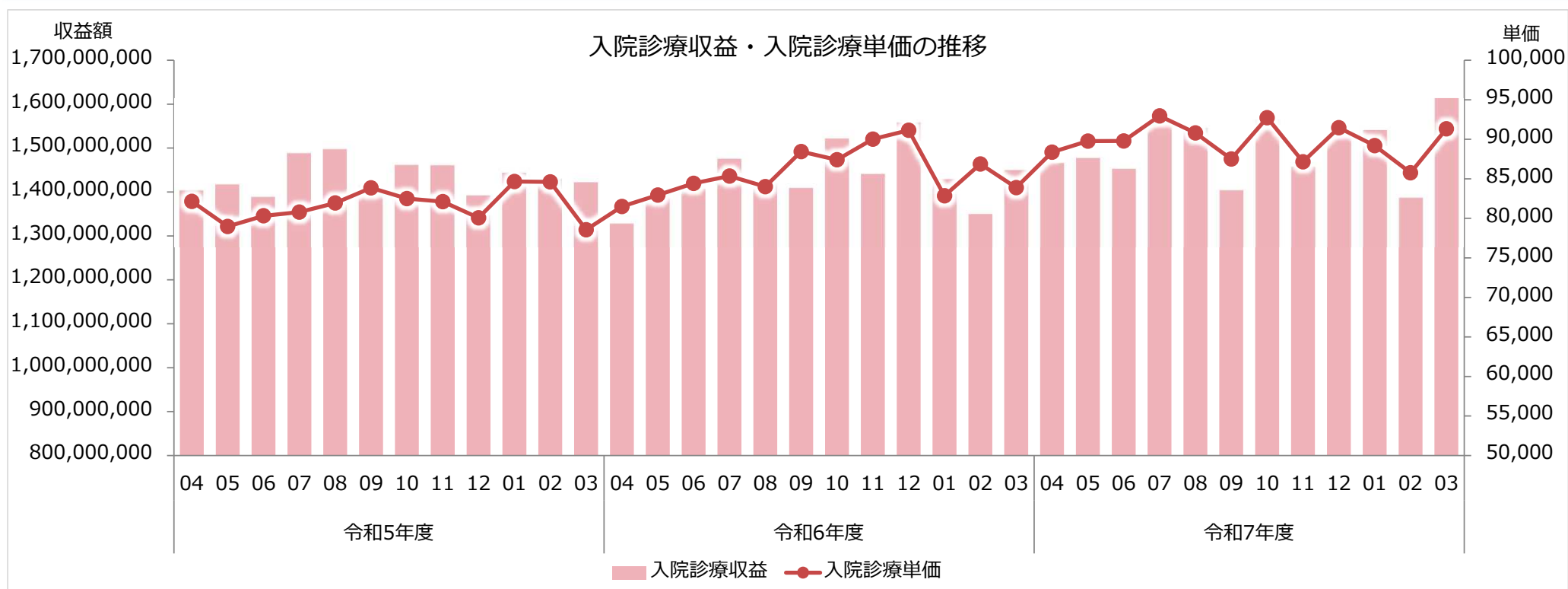
1人1日あたり診療収益 (入院診療収益)

■患者1人1日あたり入院診療収益 (単価)

89,765円 (対前年度 4,050円増)

■入院診療収益

17,994,286,676円 (対前年度 810,460,370円増)



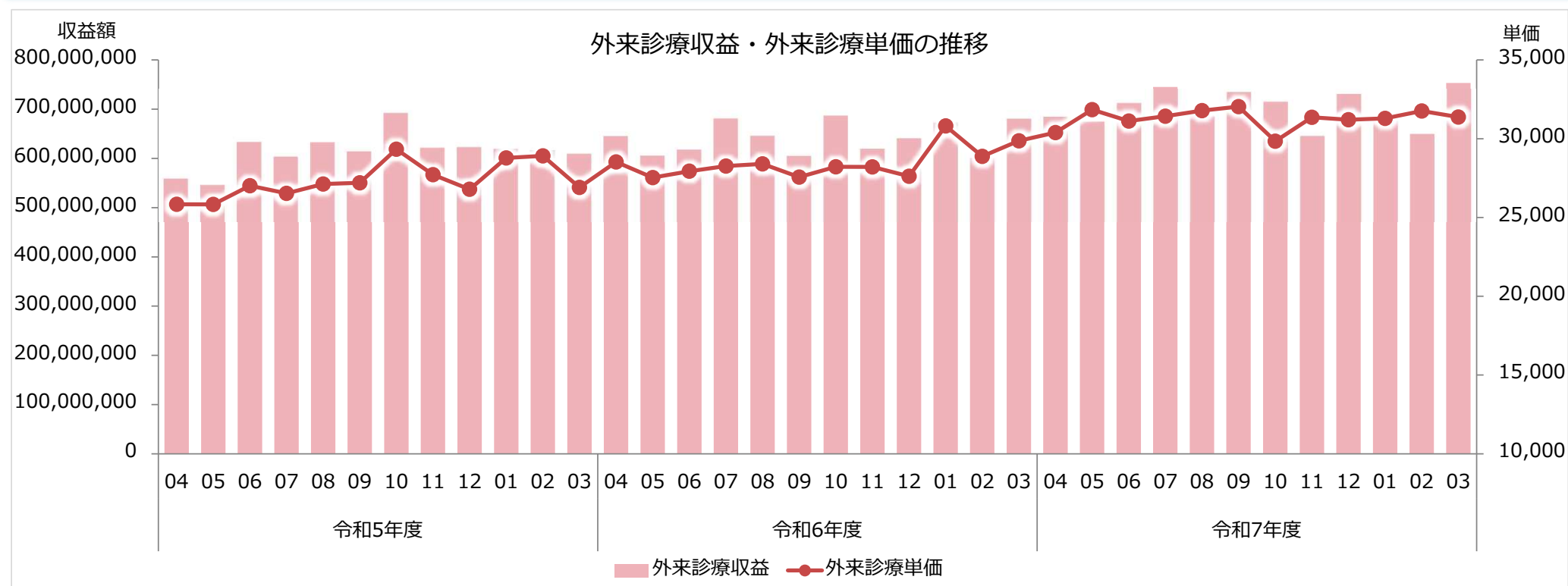
1人1日あたり診療収益 (外来診療収益)

■患者1人1日あたり診療収益 (単価)

31,272円 (対前年度 2,793円増)

■外来診療収益

8,404,801,209円 (対前年度 701,790,050円増)



令和5～7年度 中期事業計画

地域に必要な・信頼・期待される赤十字病院になる

選ばれる
病院づくり

働きたいと思える
病院づくり

病院機能の強化

中期事業計画（3ヶ年 ※令和5～7年度）

（事業方針Ⅰ）「高度で良質な医療の提供」

- 1 診療機能の充実
- 2 高度医療への取り組み
- 3 医療安全の推進
- 4 患者満足度の向上

（事業方針Ⅱ）「地域医療機関や地域住民との関係強化」

- 1 地域医療連携の強化
- 2 地域住民への普及啓発と集患活動

（事業方針Ⅲ）「人財の確保と育成」

- 1 人財の確保
- 2 人財の育成
- 3 働き方改革の推進

（事業方針Ⅳ）「危機管理体制の強化とデジタル化の推進」

- 1 災害・非常事態への対応力強化
- 2 感染症管理体制の強化
- 3 コンプライアンスの強化
- 4 デジタル環境の整備

（事業方針Ⅴ）「経営基盤の強化」

- 1 収益確保
- 2 コスト管理
- 3 経営管理体制の強化

（事業方針Ⅵ）「将来構想の推進」

- 1 救命救急棟建設・既存棟改修計画の策定及び推進
- 2 人財の確保と育成

令和7年度事業計画（単年度）

- I-1-1** 地域がん診療連携拠点病院としての機能強化
I-1-2 救急医療の充実強化
I-1-3 チーム医療の充実
I-1-4 健康診断の質向上
I-2-1 タビチ手術を含む高度な手術・治療件数の増加
I-3-1 報告する文化の醸成
I-3-2 医療安全対策に関する研修会の充実と参加率の向上
I-4-1 患者ニーズの把握と改善
I-4-2 患者支援センターの強化
I-4-3 会計待ち時間の改善
I-4-4 外国人患者対応強化
I-4-5 患者相談業務体制の改善と充実

- II-1-1** 病病・病診連携の強化
II-1-2 退院促進と医療連携の強化
II-2-1 健康増進の啓蒙活動
II-2-2 広報活動の推進

- III-1-1** 医療従事者の確保と離職防止対策の実施
III-1-2 障害者雇用の推進
III-2-1 新人教育の充実及び専門知識や資格取得の推進と質の向上
III-2-2 勤務評定の的確かつ効果的な運用
III-3-1 業務改善による時間外労働の短縮
III-3-2 業務のタスクシフト/シェアの推進

- IV-1-1** 災害救護体制の充実強化
IV-1-2 院内セキュリティの強化
IV-2-1 感染症対策に関する行政、医療機関との連携強化
IV-2-2 院内感染防止対策の強化
IV-3-1 個人・院内情報保護に関する知識の向上
IV-3-2 ハラスメント防止対策の強化
IV-3-3 外部監査に係る内部統制の精度向上
IV-4-1 医療情報システムの更新準備
IV-4-2 医療DXの推進

- V-1-1** 経営コンサルタントとの協働による経営改善に向けた取り組み
V-1-2 施設基準の適正な管理
V-1-3 算定可能な加算、管理料の算定率の向上
V-1-4 職員の診療報酬への意識醸成
V-1-5 査定減少に向けた取り組みの強化
V-2-1 材料費及び経費の抑制
V-3-1 全職員における経営意識の醸成

- VI-1-1** 救命救急棟建設の推進
VI-1-2 既存棟改修計画の策定
VI-2-1 救命救急領域の職員の確保と育成

柱1【選ばれる病院づくり】

高度で良質な医療の提供①

診療機能の充実

- 近隣医療圏や隣県を含めたがん診療連携の実施
- 県内2施設目となる「CAR-T療法」の施設認証
- 県内7施設目となる

「がんゲノム医療連携病院」に指定

- 24時間365日体制での救急患者受け入れ

□ 救急患者数 **20,211人** (R6) 21,791人

(再掲) 救急車搬送患者数 **8,683人** (R6) 8,160人

高度医療への取り組み

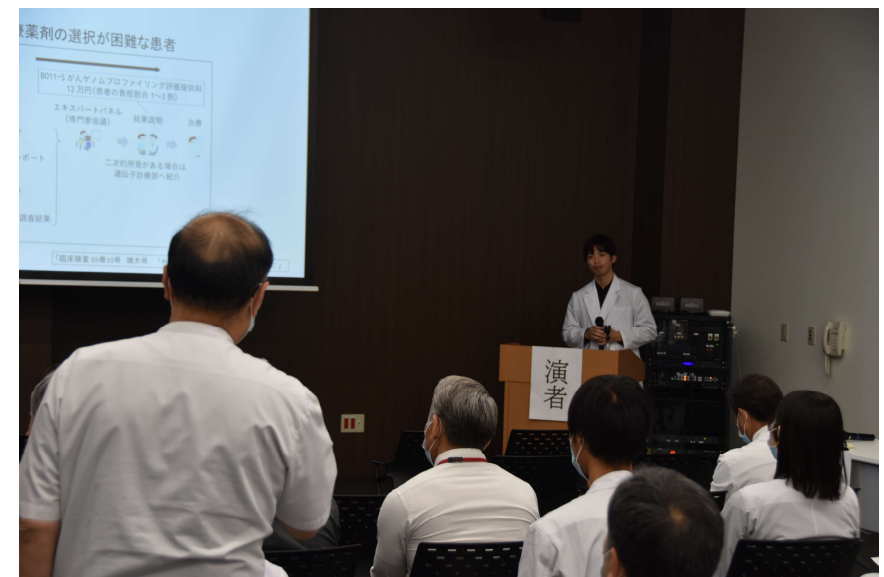
- 手術件数 **15,223件** (R6) 15,108件

(再掲) 3万点以上の手術件数 **2,029件** (R6) 1,970件

ダビンチ手術件数 **81件** (R6) 58件

- 強度変調放射線治療 (IMRT) 実施件数

3,746件 (R6) 4,050件



《職員にがんゲノム検査について講演する病理医》

柱1【選ばれる病院づくり】

高度で良質な医療の提供②

医療安全の推進

- インシデント／アクシデント報告件数の増加
- 全職員対象の医療安全研修受講率 100%
- 規程などの見直しによる重大事故の発生防止

患者満足度の向上

- 初診予約枠の拡大
- 医療費の「あと払いクレジットサービス」を導入
- 患者満足度調査

「医師による診療治療内容について」

「とても満足」・「やや満足」 計 86.4% (R6) 80.4%



《医療安全発表会》

柱1【選ばれる病院づくり】

地域医療機関や地域住民との関係強化

地域医療連携の強化

- 医療機関への訪問回数 **1,200回** (R6) 1,501回
- 逆紹介率（当院⇒地域の医療機関） **96.4%** (R6) 87.3%
- 登録医療機関数 **759施設** (R6) 746施設
- 登録医数（歯科医師含む） **836人** (R6) 823人
- 医療機関との意見交換会や
医療セミナーの開催 **18回** (R6) 12回



《ふれあい広場》

地域住民への普及啓発と集患活動

- 公開健康講座 開催回数 **10回** (R6) 10回
- 出前講座 開催回数 **26回** (R6) 28回
- SNS（Instagram、X、Facebook）
更新回数 **294回** (R6) 246回
- ふれあい広場2025の開催
- ショッピングモールとの
共催イベント「健幸教室」開催回数 **1回** (R6) 2回
- 地域イベントへの参加回数 **8回** (R6) 5回

柱2【働きたいと思える病院づくり】

人財の確保と育成

人財の確保

■ 医師	250人	(R6) 242人
（再掲） 専門医	148人	(R6) 134人
■ 看護師	745人	(R6) 716人
※各年度3月時点		

人財の育成

■ 専門看護師	3人	(R6) 3人
■ 認定看護師	22人	(R6) 24人
■ 特定行為研修修了者	8人	(R6) 7人
※各年度3月時点		

働き方改革の推進

■ 職員意識調査の実施 （仕事に働きがいを感じている職員の割合	64.0%	(R6) 68.9%
------------------------------------	-------	------------



《専門看護師による公開健康講座》

柱3 【病院機能の強化】

危機管理体制の強化とデジタル化の推進 災害・非常事態への対応力強化

- 行政機関や成田国際空港が主催する訓練への参加
- 看護師を保健部門の一員として、マレーシアへ派遣

感染症管理体制の強化

- 地域の医療機関や保健所等との
合同カンファレンスや施設訪問の実施
- 新興感染症発生に備えた、関係機関との
合同机上訓練の実施

コンプライアンスの強化

- e-Learning研修を実施

デジタル環境の整備

- 業務用スマートフォンやAI電話などの導入、グループウェアの更新



《マレーシアで活動中の看護師》

柱3 【病院機能の強化】

経営基盤の強化

収益確保

- 病床稼働の曜日間の偏りの改善
- 診療・医療資源の適正化
- 診療報酬改定への対応準備

コスト管理

- 価格の見直しや診療の質を維持した
材料費の適正化
- VAT（価値分析チーム）による
費用削減及び業務効率化

経営管理体制の強化

- 全職員に正確な経営状況を共有



《診療報酬改定について説明する経営コンサルタント》

将来構想の推進

救命救急棟建設・既存棟改修計画の策定及び推進

- 救命救急棟の建設に向けた基本設計の完了
- 精神科デイケアを移設改修

人財の確保と育成

- 職員の採用・育成計画に基づいた
人財の確保と育成
- 救命救急及び手術領域の経験を有する
看護師の採用



《救命救急棟イメージ図》

今後も

地域の皆さまの

健康を守ることを第一に

地域に必要・信頼・期待される

赤十字病院を目指します！

